

歩道について

とみた まさる
富田 勝

問 県道62号深谷寄居線の歩道工事等について県の今後の計画は。

答 埼玉県に確認したところ深谷市内の計画はありません。なお、危険な箇所等については、県に要望してまいります。



県道62号深谷寄居線

問 旧1市3町の通学路歩道整備率と今後の整備計画は。

答 深谷22%、岡部25%、川本29%、花園26%、平均24%

西通り線まちづくり協議会設置に向けて、その後の動向は？

くりはら ゆきお
栗原 征雄

問 西通り線まちづくり協議会の第3回目の準備会開催予定について、どのようになっているのか。

答 第3回につきましては、3月26日を予定しております。現在は、開催に向けて、準備を進めております。

問 深谷市総合振興計画第4章で、都市の一体性を生む道路の整備をうたっているが、市内の各地区間を15分程度で移動できる道路づくりは西通り線が一番重要な道路だと思ふ。どのような整備計画を考えているのか。

答 西通り線は市の中央を通る道路となりますので、道路の重要性は大きいと考えています。整備計画は、国道17号線に境に北側を市で事業実施、南側は南通り線までの間を県が事業実施する方向で県と市

後期高齢者医療制度について

しみず むつみ
清水 睦

問 4月から制度が実施されようとしているが、被保険者に対し、詳しい制度内容の説明を市が積極的に行うべきではないか。

答 まごころ出張講座のメニューに追加してまいります。病床の削減・撤廃等により入院できない高齢者が増加しつつある状態の中、市の窓口に入院相談電話の設置を行う必要があるのではないかと考えています。

問 低所得者に対して保険料の助成等補助制度の創設ができないか。

答 現時点で創設は考えていません。同和行政の終結を



温暖化による当地農作物への影響は？

あらい しんいち
新井 慎一

問 近年の温暖化現象により、当地農作物について、病害虫の発生や作物の成長等の点で、影響はないのか。

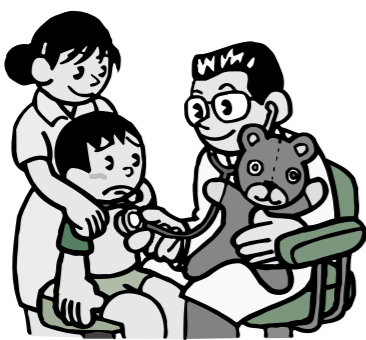
答 これまで日本において発生してなかった新規の病害虫が次々に発生しています。既存の農薬などでは効果が得られにくく、他者の栽培している農作物へ感染するスピードも早く、地域ぐるみの対応が必要です。中でも、東南アジアが原産とされる「ミナミキイロアザミウマ」という病害虫によって媒介される「メロン黄化えそ病(MYSV)」は、感染したメロンやキュウリの収穫量を著しく減少させ、一度感染したら、株を抜き取らなければ根絶できません。平成17年に深谷市においても病害が確認されたため、「深谷市病害虫対策会議」を設立、

農産物のブランド化について今後の取り組みは

しげる ば
茂 馬場

問 実施計画は現在もありませんが、同和問題も人権行政の課題の一つと位置づけ今後5年を期間に計画を策定します。運動団体補助金の廃止は考えておりません。同和教育も人権教育の一部として実施してまいります。集会所は、広く市民に利用されるよう検討してまいります。

答 平成13年度からJAふかやと協力し、少し贅沢深谷ネギの販売に取り組み、高級ネギとしてのブランド化に努めてまいりました。さらに17年度に「埼玉農産物ブランド化戦略会議」において、ネギ・ブロッコリー・キュウリ・トマト・スイートコーン・ニンジン



子ども医療について

問 中学生まで年齢の拡大と窓口払い廃止はできないか。

答 拡大・廃止することは、困難な状況と考えています。



コスモス街道

〈議会あれこれ「議員も熱が入ります！」…3月議会の一般質問は3日間。延べ98人の傍聴者がありました。〉



問 公募制による助成制度を創設するつもりはないか。

ふかや市議会だより(第10号 平成20年5月1日発行)